

## 機器選定におけるポイント

## 無線LANアクセスポイント

|   | 機器選定のポイント | 想定される問題点   | 機器選定において配慮すべき機能  |
|---|-----------|--|--|
| 1 | 同時接続数     | ●同時に複数台がアクセスしたときに接続ができないと授業で活用することができなくなる。                 | ○同時接続数が少ない（1台～8台程度）が安価なもの、1人1台が確実に接続できるが高価なものがあるので、利用状況に合わせて確認する。                                      |
| 2 | 利用方法      | ●授業のたびにアクセスポイントを持ち運んで設置するのが困難なため、双方向型学習での活用が難しい。           | ○校内の無線LAN環境を整備するのが望ましいが、多大な経費がかかる。今後の予定を考慮しつつ、安価なものを整備までのつなぎとして使うのか、最終的な整備に向けて高価なものを少しずつ導入していくのかを判断する。 |
| 3 | 管理方法      | ●複数台のアクセスポイントを利用している場合、アクセス制限や接続設定を1台ずつ設定するのは管理が大変で時間がかかる。 | ○多くのアクセスポイントを一括管理する機能があるかどうかを、導入規模や予算と照らし合わせて検討する。   |
| 4 | 機能        | ●無線接続をしたときに使える機能を考慮せずに選定してしまう。                             | ○無線LAN機能だけでなく、画面転送機能を持ったアクセスポイントも存在するので予算と照らし合わせて検討する。   |